

令和元年7月31日

## バリアフリー推進パッケージ ～「誰にでもやさしいまち ふくしま」の実現を目指します～

東京オリンピック・パラリンピックを契機にバリアフリーニーズを掘り起し、官民一体となったハード・ソフト両面のバリアフリーを実践することにより「誰にでもやさしいまち ふくしま」の実現を目指します。

さらに、この行動を東京オリンピック・パラリンピックのレガシーのひとつとして次世代へ繋いでいくことを目標にバリアフリー推進パッケージに取り組みます。

### 記

#### 1 バリアフリー推進パッケージの重点取組み事項（今年度）

- (1) (仮称) 障がいのある人もない人も共にいきいきと暮らせる福島市づくり条例の策定  
「障がいのある人もない人も、お互いに人格と個性を尊重し支え合う共生社会の実現」を目指し、バリアフリー化の推進規定も盛り込んだ障がい福祉行政の幹となる条例を策定します。(令和2年4月1日施行予定)
- (2) 障がい者当事者及び関係者、地域との連携
  - ①障がい者当事者及び関係者との連携  
障がい者当事者等との意見交換会（ワークショップ）を開催します。  
テーマ「共生社会実現に向けたバリアフリーについて」
  - ②地域との連携  
共生社会の実現を推進するため次期「地域福祉計画」策定関連事業地区懇談会を開催し、市民のバリアフリーに関するニーズ、取組み状況等の現状把握を行います。
- (3) 交通バリアフリー基本構想の見直しに向けた取組み  
まち歩き総点検等を実施します。
- (4) 官民の連携強化と推進体制の構築
  - ①庁内連携の強化
  - ②国・県との連携強化
  - ③民間企業・団体との連携強化及び推進体制「バリアフリー推進パートナー」の構築

#### 2 推進体制「バリアフリー推進パートナー」の構築について

バリアフリーの推進に関する市の取組みの趣旨・目的に賛同し、連携・協力いただける企業や団体の皆様を「バリアフリー推進パートナー」とします。

- (1) バリアフリー推進パートナーの主な役割
  - ①アンケート調査等への協力
  - ②バリアフリー推進パートナーミーティングへの参加
  - ③バリアフリー推進パートナーステッカー掲示
  - ④バリアフリー事業の実践、取り組んでいる事例の情報発信等
- (2) バリアフリー推進パッケージ推進体制図

別紙1 参照

### 3 バリアフリー推進パッケージのスケジュールについて

令和元年7月中旬～	バリアフリーに関するアンケート調査
8月22日	障がい者当事者との意見交換会（ワークショップ）の開催 テーマ：共生社会実現に向けたバリアフリーについて
9月30日	バリアフリー推進パートナーキックオフミーティング
10月～	地区懇談会の開催
10月～11月	まち歩き総点検の実施
令和2年4月1日	（仮称）障がいのある人もない人も共にいきいきと暮らせる 福島市づくり条例の施行
令和2年7月上旬	<u>バリアフリーパートナーと共に「誰にでもやさしい ふくしま」 宣言</u>
7月22日	東京2020大会ソフトボール開幕
7月29日	東京2020大会野球開幕

担当：地域福祉課地域福祉係  
課長 丹治、課長補佐 齋藤  
障がい福祉課障がい庶務係  
課長 蒲倉、係長 黒須  
電話 024-525-3760（直通）